

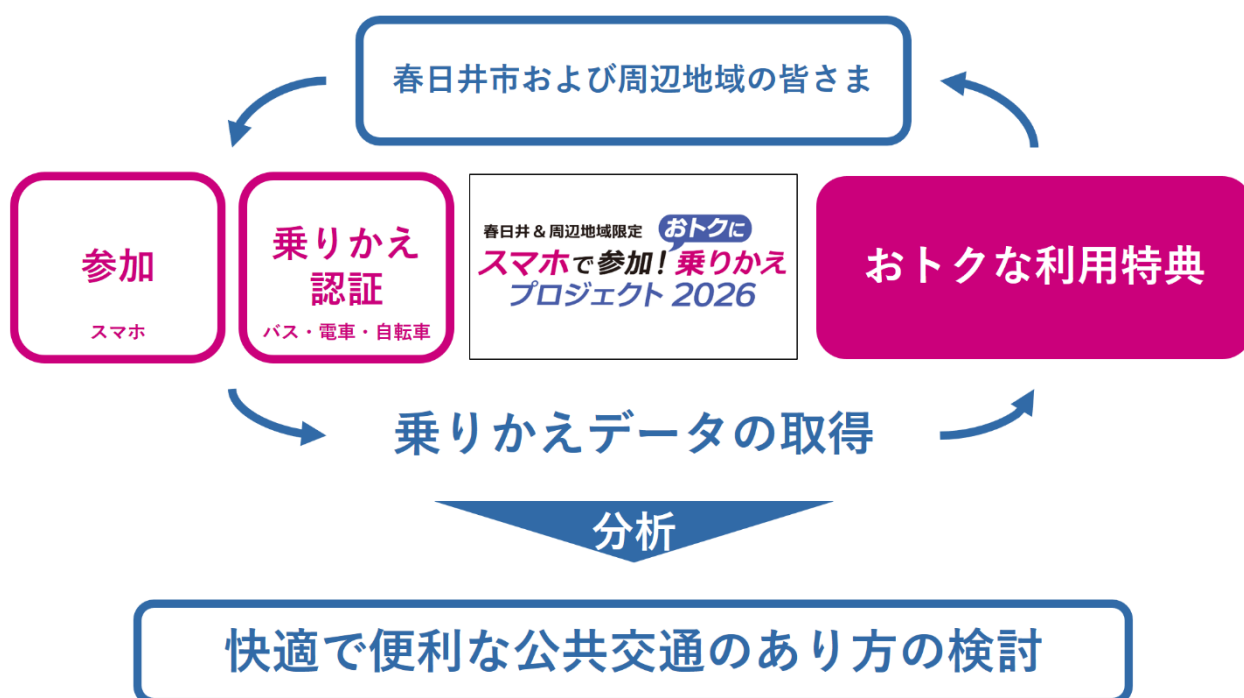
「春日井&周辺地域限定スマホで参加！ おトクに乗りかえプロジェクト 2026」 の実証実験を実施します

愛知県春日井市、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学（以下「名古屋大学」）、一般財団法人計量計画研究所（以下「IBS」）、大日本印刷株式会社（以下「DNP」）、名古屋鉄道株式会社（以下「名鉄」）、が参画する春日井市MaaS推進検討会（代表幹事：IBS）では、公共交通の利用促進を目指し、公共交通の利便性向上の検討を進めています。このたび、春日井市内の公共交通をより便利に、おトくに使っていただくための実証実験を実施しますので、お知らせします。なお、本実証実験は、愛知県交通対策課の「新モビリティサービス推進事業（MaaS実証事業）」の委託を受けて行うものです。

1. 実証実験の概要

本実証実験では、名鉄が提供するMaaSアプリ「CentX」と春日井版MaaSウェブアプリ「move! かすがい」を活用して「マルチモーダル¹利用促進」を行い、一定の条件のもとで対象の交通機関を「乗りかえ」利用する方に対し、おトくな特典をプレゼントします。これにより、公共交通の利用促進を図るとともに、お客さまの利用データをもとにした、快適で便利な公共交通のあり方を検討していきます。詳細は別紙をご参照ください。

¹ 「複数の交通手段」を指します。



2. 実証実験の実施期間・箇所

(1) 実施期間

2026年10月1日（木）～2027年1月31日（日）

(2) 実施箇所

春日井市および周辺地域

(3) 対象交通機関

バス：かすがいシティバス、北部オンデマンドバス、名鉄バス（春日井市内を運行する路線）、サンマルシェ循環バス、あおい交通（春日井市内を運行する路線）

鉄道：JR 中央本線（勝川駅、春日井駅、神領駅、高蔵寺駅、新守山駅、大曽根駅、千種駅、鶴舞駅、金山駅、名古屋駅）

名鉄小牧線（間内駅、牛山駅、春日井駅、味美駅）

自転車：春日井市レンタサイクル（春日井市役所、春日井駅、勝川駅）

名鉄協商「カリテコバイク」（名古屋市内）

move! シェアサイクル（神領駅、中部大学、高蔵寺駅、サンマルシェ、

UR 団地（藤山台）、東谷山フルーツパーク）

3. 本実証実験における各者の役割

団体名	主な役割
春日井市	全体調整、交通サービスの提供（かすがいシティバス、北部オンデマンドバス、レンタサイクル事業）
名古屋大学	学術的支援・指導
I B S	計画策定、結果分析、実証実験の運営、予算管理、全体とりまとめ
D N P	交通結節点におけるデジタルサイネージ等の提供
名鉄	M a a S アプリ改修、マルチモーダル利用促進タッチポイント提供、交通サービスの提供（グループ各社含む）

4. 情報の取扱い

- ・取得したデータは、春日井市M a a S 推進検討会が厳正な管理のもと取り扱います。
- ・その他、C e n t X 利用規約 (<https://share.google/5n2bqgc5axjJM1wea>) に基づき、適切な取り扱いをします。

5. その他

今後、実施期間や箇所の追加・変更、また上記以外の箇所で同様の調査を行う場合は、春日井市ホームページでお知らせします。

1. 実施背景

- ・春日井市内では鉄道が4路線整備されており、JR中央本線の各駅を起点とした路線バス網が整備されるとともに、路線バスを補完する役割として市によるコミュニティバス「かすがいシティバス」を運行しています。
- ・このように公共交通機関を利用できる環境が整備されている一方で、「春日井市で継続して暮らしたいと思わない」理由の1位に「交通の便が良くない（58.4%）」が挙げられており²、これは鉄道駅沿線以外における路線バスの乗り継ぎの不便さに起因していると考えられます。
- ・また、通勤・通学以外の目的におけるマルチモーダルな乗換（例えば鉄道とバスの乗り継ぎ）は市民の移動全体のわずか0.17%という調査結果もあり³、「乗換に感じる抵抗感」をできるだけ軽減する施策が求められています。
- ・そこで、春日井市では交通事業者をはじめとした各者と協力し、愛知県交通対策課の「新モビリティサービス推進事業（Maas実証事業）」の支援を受けて「春日井のりかえアップデート・プロジェクト2026」を立ち上げました。本プロジェクトでは、以下を目指しています。
 - （1）市民の「乗りかえ」をおトクで快適にすること
 - （2）乗りかえの実態を正確に把握することで、今後公共交通や乗換拠点（交通結節点）をより便利なものに再整備すること
- ・昨年度は2025年11月から2026年2月にかけて「CentX」を活用した「事後決済QR乗車」と「マルチモーダル利用促進」の実証実験を行い、鉄道・バスを中心とした乗りかえの実績を記録・検証しました。
- ・今年度は、昨年度の実証で得られた知見を踏まえ、新たに「move!シェアサイクル」の対象エリアを設けることで、鉄道・バスだけでなく、シェアサイクルを含めた多様な交通手段の組み合わせによる乗りかえ実態の把握・検証を進めていきます。

2. 実証実験の内容

（1）複数の交通手段（マルチモーダル）の利用促進・参加特典

春日井版Maasウェブアプリ「move!かすがい」から、実証実験用の「乗りかえチケット」を取得して実証実験にご参加ください。

*move!かすがい：

<https://maas.meitetsu.co.jp/kasugai/>

「乗りかえチケット」とは、「CentX」内に保存される認証用チケットです。対象の公共交通機関等に設置されたQRコードを読み取り、またはQRコードリーダーに読み取らせることにより、利用者が認証することで乗りかえの実績を記録します。

対象の鉄道やバス、レンタサイクル、シェアサイクル等の交通手段を複数「乗りかえ」利用する際に「乗りかえチケット」を認証した方に、対象店舗で使える100円または200円のデジタルクーポンをプレゼントします。

また、各月（10月・11月・12月・1月）に、かすがいシティバスを4日以上利用・認証した方には、「かすがいシティバス お試しデジタル1日乗車券」をプレゼント

² [出典] 2021年度市民意識調査

³ [出典] 中京都市圏パーソントリップ調査

します。

さらに、実証実験に参加し、アンケートに回答いただいた方の中から抽選で50名様にAmazonギフト券500円分をプレゼントします。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

(2) 多様なモビリティ連携と乗りかえ実態把握

(1)の乗りかえ促進の取組をさらに広げるため、鉄道やバスに加えてシェアサイクルを組み合わせた移動を促進し、駅やバス停から目的地までの移動の利便性を高めるため、実証実験専用のシェアサイクル「move!シェアサイクル」を期間限定で導入します。

「move!かすがい」にシェアサイクルの連携機能を追加し、シェアサイクルの予約から利用までをMaasアプリ上でスムーズに行えるようにするとともに、鉄道・バス・シェアサイクル等の複数の交通手段を組み合わせた移動の実態を把握・検証します。

「move!シェアサイクル」は、神領エリアおよび高蔵寺エリアに設置します。

※「move!シェアサイクル」の実施期間は2026年10月1日（木）から2026年12月25日（金）までです。

※詳細は春日井市ホームページ参照

<https://www.city.kasugai.lg.jp/kurashi/1003481/1040080.html>

(3) 実証実験の概要（まとめ）

期間	2026年10月1日（木）～2027年1月31日（日）
対象者	かすがいシティバスを含む対象の交通機関を利用し、データ収集にご協力いただける方 ※スマートフォンを保有している方に限る
参加方法	春日井版MaaSウェブアプリ「move! かすがい」にて「乗りかえチケット」を取得し、対象の公共交通機関でご利用（認証）してください。
特典	■100円・200円クーポン ・対象の公共交通機関で乗りかえ利用（認証）した方に、対象店舗で使えるデジタルクーポンをプレゼント！ ※1日2種類の対象の公共交通機関で認証 … 100円 ※1日3種類の対象の公共交通機関で認証 … 200円 ※先着順。予定枚数に達し次第終了します。 ※クーポン対象店舗は市ホームページをご確認ください。 ■かすがいシティバス「お試しデジタル1日乗車券」 ・月毎（10月・11月・12月・1月）に、かすがいシティバスを「4日以上利用（認証）」した方にプレゼント！ ■Amazonギフト券（500円分） ・プロジェクトに参加いただき、アンケートを回答いただいた方の中から抽選でプレゼント！ ※割引券の対象店舗などのプロジェクトの詳細は、春日井市ホームページをご覧ください。 https://www.city.kasugai.lg.jp/kurashi/1003481/1040080.html